

# 第1回 義務教育学校開校準備会を開催しました！

期日：令和3年7月27日（火）会場：大豊町庁舎2階議場

教育委員会では、義務教育学校の開校に向けて必要な事項を協議するために、義務教育学校開校準備会を立ち上げました。準備会の中では大豊学園（仮称）の開校式までのスケジュールや当日の式次第、制服、体操服や部活動等について協議を行いました。

令和4年4月の開校式に向け、今後計6回程度の開催を予定しております。以下、第1回の会で協議された内容について紹介します。（※紙面の都合上、一部抜粋）

## 【委員の構成】 17名

- 小・中管理職（校長・教頭）
- 保育所（所長・副所長・主任保育士）
- 保護者代表（小・中PTA会長・保育所保護者会長）
- 地域代表（区長協議会会長・大王下区長）
- 関係機関（連合婦人会長・社会福祉協議会会長）
- 有識者（元大豊町教育長）



第1回開校準備会の様子

## ●校章デザインの使用について

- 制服のボタン（胸元・袖口）…白黒
- 体操服（左胸の位置）…カラー



## ●制服について

### 【提案事項】

- 基本的に現在の大豊町中学校の制服を着用する。
- ジェンダーフリーな制服の選択肢を広げるという観点から、女子のスラックスを導入してはどうか？（＊兼用）

### 【出された意見】

- スラックスを履きたいという子供たちの声を聞いたことがあるので、ぜひ導入を検討してほしい。

## ●体操服について

### 【提案事項】

- 義務教育学校が開校するにあたり1年生～9年生まで体操服のデザインを統一してはどうか？  
＊現在使用しているおおとよ小学校及び大豊町中学校の体操服も使用可。新たに購入の際には新しいデザイン。  
⇒第2回準備会にて、校章デザイン入りのモデル案を検討（予定）

## ●部活動について（＊継続審議）

### 【協議事項】

- 大豊学園（仮称）に新たにバスケットボール部を設置してほしい。

### 【出された意見】

- 部活動としては男女別々のチームを組む必要があるが、現在の小学校の子供たちの学年別人数や希望人数から見ると、部活動としての設置は難しいのではないか。
- 子供たちが活動したいという思いを汲んで検討することも必要ではないか。
- 部活動ではない形での検討も必要ではないか。（社会体育等）

★各委員の皆さん、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

教育委員会だより..

## ●7月14日（水）租税教室がありました。

中学3年生を対象に、大豊町住民生活課の安岡主事から、日常生活と税の関係についてお話を聞きました。どんな税があり、税金はどこに使われているのかを分かりやすく教えていただきました。



日常生活の様々な場面で、税金が関わっています。勉強や部活を通して、精一杯大豊町での学校生活を楽しんでください！みんな、真剣に聴いてくれてありがとうございます！



## ●7月16日（金）キャリア教育講演がありました。

全校生徒を対象に、町内出身の桑名さんから、南極大陸での活動についてのお話をもらいました。



大豊町寺内出身  
海上自衛隊  
砕氷鑑 しらせ乗員  
桑名 哲也 氏



### 桑名自衛官の講演を聞いて

3年 下村 栄斗

僕は、キャリア教育講演を聞いて、「自衛隊はなぜ南極に行くのか」や「海を渡っていくには3週間かかること」が分かりました。

南極では、氷で覆われていて、かつ、人が住んでいないためそのままの環境が現代に残っているので、データがとりやすいことが分かりました。また、南極は1年中雪に覆われていると思っていたけれど、季節もあり夏には雪も解けるということも知ることが出来ました。雪は解けても氷は解けることは少ないので、南極に残っている氷が貴重な要因なんだなと思いました。

僕は、この講演を聞いて、自分たちが納めている税金で、自衛官のように働いて、研究機関などにも南極の氷が役立てられることで、結果的には自分たちの暮らししが良くなっているんだなと思いました。税の勉強や地域の勉強を行っている中で、具体的にどんなことに役立てているのか考える機会になり、自衛隊の仕事内容などにも興味を持てたので良かったです。

